

六ヶ所村全戸訪問の実施

当社は、日頃より当社事業を支えていただいている六ヶ所村の皆さまのご自宅を毎年訪問し、社員が感謝の気持ちや事業の状況を直接お伝えするとともに、ご意見を直接お伺いする全戸訪問を実施しています。

今年は、10月15日から11月27日までの間に実施し、各事業部の現場で実際に工事や運転に携わっている社員を中心に、六ヶ所村の3,173戸を訪問しました。このうち約半数のお宅の方々とお会いすることができ、再処理工場とMOX燃料工場のしゅん工目標を見直した理由や新たな目標に向けた取り組みなどをご説明させていただき、ご意見をお伺いしました。



えのきばやし こうた
榎林 幸太 (再処理事業部)

尾駸地区を訪問しました。「工場をしっかりと完成させてほしい」というご意見をいただきました。新規基準に適合した安全性の高い再処理工場を作り上げます。



みょうまえ としき
明前 知樹 (燃料製造事業部)

千歳平地区を訪問しました。「安全に工事を進めてほしい」というご意見をいただきました。建設工事の現場に密着した安全管理を行います。



たてはな ひろたけ
館花 浩丈 (地域・広報本部)

泊地区を訪問しました。小さなお子様を持つご家庭では放射線に関するご質問もありました。わかりやすく説明し、皆さまのご不安を払拭してまいります。



はせがわ まりか
長谷川 麻利香 (監査室)

平沼地区を訪問しました。「日本原燃関係者がお店を利用してくれるので地元は助かっている」と話していただきました。当社が地域に貢献できていることを嬉しく思います。

＜全戸訪問で皆さまからいただいた主なご意見＞

- 「日本原燃が六ヶ所村に立地したことで就職の場が広がり、周辺市町村にも日本原燃を意識した施設が増え、地元の人が県外へ出なくても生活していける環境となった。」
- 「丁寧に受け応えをしてくれて安心した。今後もこのような活動を続けてほしい。」
- 「事故が絶対に起こらないように、細心の注意を払って運転や工事を行ってほしい。」
- 「今度こそ延期しないで工場をしっかりと完成させてほしい。」
- 「なかなか工場が完成しない中で、日本原燃で働く人たちのモチベーションが低下しないようにしてほしい。」
- 「日本のエネルギーと地域のために、今後も安全第一で頑張ってもらいたい。」

当社の事業は、地域の皆さまの信頼があって初めて成り立つものであり、長年にわたって支えていただいている地域の皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、これからも地域と共に歩み続け、地域の発展に貢献してまいります。